チーム名	チーム木曜18:00
アプリ名	ANYPORT (エニーポート)
アプリ概要	このアプリは、海外から日本へ、日本から海外へ旅行する際に必要とされる翻訳・通過レート・経路確認などを一つのサイトにまとめたものです。メインターゲットは、自国以外の国に旅行する人です。機能としては、翻訳・通過レート・経路確認(マップ)・定型文・おすすめスポット・掲示板などがあります。これらは全て他のサイトやアプリで代替可能ですが、それらを一つのアプリにまとめることで、旅行準備や旅行中の観光をスムーズに進めることができます。それだけでなく、掲示板やおすすめスポット機能では、行きたい場所が決まっていなくても評価や感想をみて、行きたい場所を地域ごとに探すこともできます。旅行をもっとより良いものに、旅行で失敗しないために、そのような思いを込めたアプリです。このアプリの競合アプリは、RETRIP(リトリップ)やルートメーカーになると思います。それらとの違う点は、機能量です。紹介したアプリは、観光地の紹介やルート検索に特化したアプリです。いろいろなアプリを入れて違った特性を利用するのではなく、このアプリひとつで全ての機能を補えるそんなアプリにしたいと考えております。
コンテストへの意気込み	チャレキャラには全てのメンバーが初参加で、その中にはチーム開発自体が初のメンバーも多くいます。それだけでなく、今回のチーム開発で初めて知り合ったメンバーもおり、コロナ等の影響で直接会ったこともない人もいる中で始まったチーム開発は、困難が多くありました。価値観の違いや、コミュニケーションを十分に取ることができずに生じた勘違いなどで、作り直しも多く発生し、ストレスや不満が溜まるばかりでした。ですが、このアプリを完成させたい、チャレキャラで結果を残したいと言う気持ちは、皆共通して持っている気持ちでした。なので、どれだけ意見の衝突があっても、妥協案を皆で考えたり、コミュニケーションを取る機会をできるだけ多く設けたりすることで、衝突が減り、役割が確立し、スムーズな進行になりました。そのおかげで目標としているアプリの完成に近づいています。チーム開発では、技術力だけが高ければいいというものでなく、皆がチームメンバーの価値観や得意とする分野の把握が大事だと学ぶことができました。それだけなく、リーダーはそれらからメンバーの役割を適切に判断したり、現状を把握し、優先順位を決める。メンバーは、リーダーの意見に対して疑問に感じることを、すぐ質問し、自分の考えている意見を発言し、悩みをなくすことの大事さ。などを今回の開発で学ぶことができました。今回作っているアプリは、コロナが収束し、旅行が気軽にできるようになって欲しいという願いも込めたアプリとなっています。このアプリが活躍できるように、アプリの機能もどんどんクオリティを上げていこうと考えております。

